

2014年 あわら市 10大ニュース

この一年、いろいろなことがありました！

1位 次の10年、そしてさらなる未来へ 市制10周年記念シンポジウムを開催 (3月)

市制10周年を記念し、まちづくりシンポジウムを開催。ヒナタカコさんによる市民憲章の歌で始まり、特別講演では金美齢さんがふるさとへの誇りについて語りました。そのほか市民参加のパネルディスカッションなどを行い、10年間の思いと市の将来のまちづくりについて話し合いました。



2位 市民と観光客の憩いの場へ あわら温泉「芦湯」オープン！ (4月)

温泉情緒あふれる華やぎのまちづくり事業の一環である「芦湯」があわら温泉湯のまち広場にオープン。福井県産の笏谷石を使用した総ひのき造りで、スタイルの異なる5種類の足湯を楽しむことができる北陸一上質な足湯です。市民や観光客が集い、交流の場・情報発信の場となることが期待されています。



3位 あわら市が「ちはやふる」に染まる 「ちはやふる week in あわら」を開催 (6月)

あわら市が登場する人気漫画「ちはやふる」。この作品とコラボした企画「ちはやふる week in あわら」を2週間にわたり開催しました。市内外から多くのファンが訪れ、声優トークショーや競技かるた大会、聖地巡礼ツアーなどで「ちはやふる」の世界を満喫。あわら市が「ちはやふる」一色となった2週間でした。



5位 北潟湖を一望 あわら夢ぐるま公園オープン (9月)

風車の愛称「あわら夢ぐるま」から名前をとった「あわら夢ぐるま公園」がオープン。芝生広場やトイレなどが設置され、子ども連れでもゆっくりと楽しめるようになったほか、展望デッキからは北潟湖や白山が一望できます。また、同時に道路なども整備され、隣接する農産物直売所「風羽里」へのアクセスもより便利になりました。



7位 あわらの食をPR うまし国越前あわらフェア (2月)

平成27年3月14日の北陸新幹線金沢開業を見据え、首都圏にあわら市の食や観光の魅力を売り込む「うまし国越前あわらフェア」を東京で開催。旅行会社や出版社、マスコミなど約200人を招き、あわらの豊富な食材や温泉などの魅力をPRし、誘客を呼び掛けました。



4位 あわらの魅力が詰まった映像に 市内で観光PVの撮影開始 (6月)

田中光敏監督が手掛けるあわら市の観光プロモーションビデオの撮影が行われ、市内名所で全国から公募した4つのシナリオのシーンを撮影しました。4月の公開オーディションで決定した出演者のほか、津田寛治さんや内田朝陽さんなど有名俳優も撮影に加わり、あわらの魅力がたくさん詰まったPVを制作中です。完成は平成27年3月を予定しています。



6位 あわら温泉がわく！ 湯かけまつりがニコニコ動画と コラボレーション (8月)

毎年恒例の湯かけまつり。今年は、ニコニコ動画で生中継される「ニコニコ町会議」とコラボレーションして開催されました。市内外から多くの来場者が訪れ、歌やダンスを披露したり、コスプレをしたりと会場は活気にあふれ、例年とは違った盛り上がりとなりました。



8位 防災と観光面で相互に支援 長野県茅野市と協定締結 (8月)

あわら市と茅野市が観光および防災に関する協定を結び、調印式を行いました。今回初めて締結した観光プロモーションパートナー協定は、北陸新幹線県内延伸を見据えて、観光について情報交換し、互いの市民交流の増加を図ることを目的としています。



9位 駅前に華やかな庭園が出現 花の作品展 in あわら (10月)

あわら市フラワーサポート協議会による初めての作品展「花の作品展 in あわら」を開催。ハンギングバスケットや寄せ植えなど約150点の作品でにぎわい広場がイングリッシュガーデンに変身しました。華やかな作品の数々と優雅な雰囲気になった広場の様子が、来場者を楽しませていました。



10位 災害と国体に向けて態勢強化 安全対策室と国体準備室を新設 (4月)

防災、防犯を始めとする危機管理部門を充実・強化し、安全で安心なまちづくりを推進するため、総務課に「安全対策室」を新設しました。また、スポーツ課に「国体準備室」を新設し、平成30年度の福井国体開催に向けた準備態勢の強化に努めていきます。



今年は、北陸新幹線金沢開業を見据え、福井県の「北の玄関口」あわら市として首都圏などへのPRに力を入れた事業が多くランクインしました。

来年は、JR芦原温泉駅周辺や芦原温泉街の街並み整備に加え、あわら温泉130周年祭が開催されます。さらなる魅力アップを目指して、さまざまな事業を展開していきます。